

# 2024年8～9月 メンバースVOICЕ 議案書(案) 【ステージCa 退職一時金 水準引き上げについて】

## メンバースVOICЕ

- 開催期間 : 2024年8月28日(水)～9月8日(日)  
対象者 : 全雇用形態  
(内容はステージCaの制度ですが、全雇用形態が対象です)  
方法 : 動画視聴  
Forms回答 : 任意



三越伊勢丹グループ労働組合 エムアイカード支部

## スケジュール

8月2日(月)	支部執行委員会 審議
8月22日(木)	本部執行委員会 審議
8月26日(月)	支部評議員会 審議
8月28日(水)～9月8日(日)	メンバースVOICЕ
9月26日(木)	支部大会



動画・議案書



アンケート

動画・議案書 (組合HP)  
<https://members.imgu.or.jp/ga001/30199>

アンケート forms  
<https://forms.office.com/r/x3UEPzHCwE>

# ステージCaの退職一時金 水準引き上げについて

24年春の交渉議案書より抜粋・再掲

## 1. ステージCa退職一時金導入の経緯(振り返り)

- 2020年度にステージCsとCaの期待役割の整理を行い、同一雇用形態内の均衡均等の観点から、ステージCaの処遇引き上げについて最終的な処遇水準をイメージし、協議してきました。
- まずは確定拠出年金や賞与引き上げの優先順位が高いと考え、優先的に引き上げの対応を実施してきました。
- 確定拠出年金および賞与が当初想定していた水準に達したため、2022年10月より退職一時金の導入を実施いたしました。

## ステージCaの処遇引き上げの遷移

ステージCa ※注1		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	参考 ステージCs
賞与 年間 支給ヶ月	役割②(Ca-1)	3.00	3.55	3.55	3.55	3.55	4.55
	役割③(Ca-2)	2.30	3.00	3.50	3.50	3.50	4.50
	役割④(Ca-3)	2.25	2.65	3.05	3.45	3.45	4.45
	※B評価基準 役割⑤(Ca-3)	2.20	2.60	3.00	3.40	3.40	4.40
確定拠出年金 基準給与(毎月)		2,000円	9,000円+a ※注2	9,000円+a ※注2	9,000円+a ※注2	9,000円+a ※注2	9,000円+a ※注2
退職一時金		-	-	-	40P	<b>60P</b>	120P

※注1 2024年度より役割読替あり

※注2 標準報酬月額1000分の14.5を乗じて得た額に、9,000円を加えた額

24年春の交渉議案書より抜粋・再掲

## 2.水準の引き上げについて

■2022年10月の退職一時金制度導入時には最終的な水準を決定し、会社の状況や人件費に与える影響を踏まえ段階的に引き上げを実施していくことを労使で確認しました。

■昨年10月には初回の引き上げを実施、今回は当初の予定通り最終段階の月6.6ポイント(年間80ポイント)への引き上げを行います。

適用開始月	月ポイント	休職時の月ポイント	年間ポイント
2022年10月 (制度導入時)	3.3	2.5	40
2023年10月 (初回引き上げ)	5.0	3.8	60
<b>2024年10月 (今回)</b>	<b>6.6</b>	<b>5.0</b>	<b>80</b>

年間80ポイント = 6.6ポイント × 12ヶ月 = 79.2(小数点以下切上げ) ⇒ 80ポイントとなります

参考:各ステージ別退職一時金  
(単位:年間ポイント)

Ct	Cs	B	A
120	120	200	230

- ・退職金ポイントは、1P = 1,000円として換算し、1年間で80ポイント = 80,000円分の退職一時金となります。
- ・入社4年目以降より加算を行い、退職時に受け取ることができます。
- ※既に入社後3年が経過している場合は、2022年10月より積算開始となります。

■水準引き上げ(月5.0 → 6.6ポイント)の適用日: 2024年10月1日より

24年春の交渉議案書より抜粋・再掲

### 3.休職者と短日短時間勤務者の対応について

#### ①休職者ポイント減算の経過措置の廃止

- ・22年10月導入時、ステージCaフルタイム勤務者の月ポイント(3.3P)が、全ステージ共通の休職者月ポイント(5.0P)を下回ったため、ステージCaのみ休職者ポイントを引き下げました
- ・これはCa退職金ポイントの引き上げが最終段階となるまでの経過措置のため、24年10月の6.6Pへの引き上げと同時に経過措置は解消し、休職者ポイントは全ステージ5.0Pとなります

#### ■休職者の月ポイント減算措置の解消

適用開始月	フルタイム時 月ポイント	休職時の 月ポイント	
2022年10月 (制度導入時)	3.3	2.5	} 減算措置を実施
2023年10月 (初回引上げ)	5.0	3.8	
<b>2024年10月 (今回)</b>	<b>6.6</b>	<b>5.0</b>	→ 全ステージ共通ポイントへ

■適用日: 2024年10月1日より

### ②短時間勤務者の対応

- 勤務時間に応じた時間按分率を乗じ、月ポイントを設定した場合、勤務実態のある短時間勤務者(一部)の月ポイントが退職者(5.0P)を下回るためポイントを担保する必要があります
- よって、対象となる5時間30分以下勤務者の月ポイントは、退職者ポイントを上回る最小の小数点第一位の**5.1ポイント**で設定します  
【退職者:5.0ポイント < 短時間勤務者(5時間30分以下)5.1ポイント】

### ■短日短時間勤務者と退職者の月ポイント

勤務時間	対フル時間按分	月ポイント
7時間25分	1.00	6.6
7時間00分	0.9438	6.3
6時間30分	0.8765	5.8
6時間00分	0.8090	5.4
5時間30分	0.7416	4.9
5時間00分	0.6742	4.5
短日勤務者	0.7715	5.1
退職者	-	5.0

■適用日: 2024年10月1日より

# ステージCaの退職一時金 水準引き上げについて

## 【参考】

現行の「退職給付制度」については人事制度ガイダンス【2024年度版】P16～18をご参照ください

【社外秘】

### 人事制度ガイダンス 2024 年度版

株式会社 エムアイカード

改訂日:2024年5月15日

## 5. 退職給付制度

### (1) 退職給付制度の全体像

#### ① 退職給付制度の動向と位置づけ

- ・退職給付制度については、これまで、賃金制度と同様に安定した経済環境の下、長年勤続してもらった従業員への「功労報奨」の要素を多く含んだ制度として運用されてきました。
- ・しかしながら、経済環境の悪化や高齢化社会の到来により、年金制度の仕組みが大幅に変更されたことと、加えて役割成果主義の考え方が企業に浸透してきたことから、2000年以降その機能、仕組みについて見直しが図られてきました。



#### ② 退職給付制度の概要

- ・退職一時金…退職時に積み立てたポイントに応じた金額を受け取ります。
- ・確定拠出年金…会社が拠出した掛金を個人が選んだ方法で資産運用し、将来年金として受け取ります。

### (2) 退職一時金

#### 【概要】

- ・貢献度反映型のポイント制退職金制度です。

#### 【対象者】

- ・勤続3年以上の社員(ステージA・B・Cs・Ct・Ca)(休職・育児休職及び介護休職については勤続年数に  
加算しない)

#### 【計算式】

- ・支給額=役割ポイント累計+ステージポイント累計とし、ポイント単価は1,000円とします。
- ・退職金支払い時点でポイント累計に端数がある場合は小数点以下を切り上げます。
- ・役割ポイントは、ステージB以上は役割ゾーン別に設定します。
- ・ポイントの積立期間は入社4年目以降からとします。
- ・短時間勤務者についてはポイントを時間按分して付与します。ただし、ステージCaの短時間勤務者への付与ポイントは、時間按分したポイントが休職者ポイントを下回る場合は一月あたり4.0ポイントを加算します。
- ・休職並びに1か月以上連続した欠勤及び産前・産後休暇時は下表に代えて、一月あたり5.0ポイントを加算します。ただし、ステージCaは一月あたり3.8ポイントとします。

formsアンケートは任意です。

ご意見、ご質問のある方のみご回答ください。

<https://forms.office.com/r/x3UEPzHCwE>

ご視聴いただき、ありがとうございました。

